

2023年9月29日

各位

三井住友信託銀行株式会社

グリーンローンの契約締結について
(伊藤忠商事株式会社)

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、伊藤忠商事株式会社(代表取締役社長:石井 敬太、以下「伊藤忠商事」)との間で、ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)(※1)等が定めた「グリーンローン原則」および環境省が定めた「グリーンローンガイドライン」(以下、総称して「グリーンローン原則等」)に則した「グリーンローン」の融資契約(以下「本件」)を締結いたしました。

グリーンローンは、国内外のグリーンプロジェクトに要する資金を調達する際に用いられる融資です。調達資金の使途がグリーンプロジェクトに限定されるほか、資金の追跡管理や融資実行後のレポートイングを通じ、透明性が確保されるなどの特徴を有しています。

伊藤忠商事は、「グリーンローン・フレームワーク」(以下、「本フレームワーク」)を策定し、2023年9月29日付で株式会社日本格付研究所(代表取締役社長:高木 祥吉)より、グリーンローン原則等への準拠性およびSDGsへの貢献度についてグリーンローン評価「Green 1(F)」(※2)を取得しています。なお、本件は本フレームワークに基づくグリーンローンの融資契約です。

当社では、グリーンローンなどのサステナビリティに関するソリューションの提供により、SDGs達成に資するお客さまのさまざまな事業活動を支援するとともに、お客さまの中長期的な企業価値の向上に貢献することを引き続き目指してまいります。

<伊藤忠商事について>

伊藤忠商事は現在、世界61ヶ国に約90の拠点を持つ大手総合商社として、繊維、機械、金属、エネルギー、化学品、食料、住生活、情報、金融の各分野において国内、輸出入及び三国間取引を行うほか、国内外における事業投資等、幅広いビジネスを展開しています。

伊藤忠商事の創業の精神である企業理念「三方よし」のもと、グローバルに事業を行う伊藤忠グループは、地球環境や社会課題への対応を経営方針の最重要事項のひとつとして捉え、企業行動指針である「ひとりの商人、無数の使命」を果たすべく、持続可能な社会の実現に貢献していく方針です。

<資金使途(グリーンプロジェクト)の概要>

伊藤忠商事は、本件により調達した資金を、本フレームワークに基づく下記プロジェクトに充当いたします。

適格事業区分	適格事業	環境目標	SDGs
再生可能エネルギー	再生可能エネルギー発電事業 <ul style="list-style-type: none"> 太陽光・風力・水力発電等再生可能エネルギー発電事業の開発、買収、管理、運営保守事業 	<ul style="list-style-type: none"> 気候変動の緩和(温室効果ガス排出量の削減、再生可能エネルギーの導入) 	   
汚染の防止と管理	廃棄物処理発電事業(高度な廃棄物の回収・処理) <ul style="list-style-type: none"> 廃棄物のリサイクルや廃棄物処理発電などの汚染防止・管理のための施設の開発、建設、運営に関する事業(但し、廃棄物処理に係る埋立事業は除く) 	<ul style="list-style-type: none"> 循環型社会実現への貢献(直接埋立量の削減、温室効果ガス排出量の削減) 	    
サーキュラー・エコノミーに対応した製品、製造技術・プロセス、環境配慮製品	サーキュラー・エコノミー関連事業 <ul style="list-style-type: none"> 都市ごみからリニューアブル水素・燃料を製造する事業 	<ul style="list-style-type: none"> 気候変動の緩和(温室効果ガス排出量の削減) 	 
汚染の防止と管理			

(※1) ローン・マーケット・アソシエーション(LMA)

欧州、中東、アフリカのシンジケートローン市場の流動性、効率性、透明性を改善することを目的とした協会であり、60ヶ国以上に属する700以上の機関が加盟しています。

(※2) グリーンローン原則等への準拠性およびSDGsへの貢献度についてのグリーンローン評価

株式会社日本格付研究所のウェブサイトをご参照ください。

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

以上